

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 恵那南高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和7年6月6日(金) 10:00~12:30
- 3 開催場所 恵那南高等学校会議室
開催にあたり、委員による演劇ワークショップ参観を実施した。
- 4 参加者

会長	鈴木 康博	元県立高等学校長	
副会長	渡辺 康正	明知鉄道株式会社代表取締役	
委員	伊藤 勝彦	元明智中学校校長・恵那市議会議員	(欠席)
	平崎 孝文	明智振興事務所長	
	根崎 育郎	本校同窓会長	
	中村 光代	恵那市立明智中学校校長	
	塚田 直子	恵南商工会女性部部長	
	足立 伊公子	えな健幸生活支援隊事務局長	(欠席)
	吉村 千夏	恵那南高等学校PTA役員	
オブザーバー	水野 正敏	岐阜県議会議員	
	岡田 庄二	恵那市教育長	(欠席)
	林 尚志	県立学校地域創生キャリアプランナー	
学校側	安藤 範和	校長	
	鬼頭 克好	教頭	
	古田 智春	事務長	
	河村 拓士	教務主任	
	遠藤 龍一郎	生徒支援部長	
	小栗 優来	進路支援部長	
	樋田 友直	総合学科主任	

5 会議の概要

(1) 令和7年度の学校運営方針について

- ① 教育課程の編成に関する事項について
- ② 学校経営計画に関する事項について
- ③ 学校の組織編成に関する事項について

学校運営方針について全委員より承認が得られた。

(2) 本校への提言

- 意見1：落ち着きがあり、少人数制を生かした手厚くきめ細かな授業対応をしている。
恵南地区になくはない学校なのでもっとアピールしてほしいし、協力したい。
- 意見2：自己実現、自己表現をするための工夫がなされていて非常に良いと感じる。
演劇WSや商工会と連携した地元企業との取り組みが良い。
- 意見3：中学生へのアプローチをもっと早く行った方がよいのではないかな。
- 意見4：本年度より「あけちだより」に恵那南高校の記事を掲載している。協力しながらPRしていきたい。また、中学校閉校後の活用での協力も検討の一つとしている。
- 意見5：ボランティア活動でも高校生の協力で非常に助かっている。
恵南地区だけではなく恵那市全体を活動の場としてほしい。（他校とも協力して）
- 意見6：授業や学校行事だけではなく部活動での活躍などももっとアピールすることで希望者を増やせると良い。
- 意見7：中学校が統合するバスに高校生も乗車できるなど、通学しやすい環境ができるとよい。
- 意見8：演劇WSの中で生徒が生き生きとした顔で参加している姿を見ることができて嬉しかった。
どの学校へ行ったら自分の可能性を伸ばすことができるのかをしっかりと考えさせて学校選びをしている。中学校としても安心して預けられる学校だと感じている。
- 意見9：私立高校のようにスクールバスが整備されている学校はやはり保護者としては通わせやすいと感じる。
- 意見10：演劇WSを参観して自分もやってみたいと興味を持てたし、中学校などへのアピールにはとても良いと感じた。
- 意見11：私立高校では卒業生宛に学校案内などが届く。孫の世代もターゲットになっているように感じる。参考にできないか。
- 意見12：親は3年間通いきれるかという心配を持つが恵那南は100%であると感じる。通いやすい学校、送り出しやすい学校はやはり魅力があるので下宿などができるのもっと生徒数増加につながるのではないかな。
- 意見13：中学校まででなかなか学校へ通えなかった生徒が高校へ来てから通うことができるようになった例が非常に多いのは大変魅力があると感じる。その視点でみると学校規模を度返しした考え方ができるのではないかと考える。
今後いろいろな可能性を考えながらやれることは何でも取り組んでいってこの学校をさらに魅力的な学校にしてほしい。
- 意見14：授業だけではなく実際に働く体験ができる企業を探していることもアピールできるというのでは。
本校に通えばこんなに面倒をみてもらえるということを具体的に分かりやすくアピールができるとよい。数日間のインターンシップなどは他の高校でも実施しているが週1回企業体験できるデュアルシステムは本校の大きな特徴である。数値化しながらもっとアピールできると良い。
- 意見15：サポーターシステムを上手く利用していくとよいのではないかな。
- 意見16：下宿生だけではなく県外募集も考えていけるとよいのではないかな。
- 意見17：恵南5中学が統合されるが「浪漫学園」をどのように継続して取り組むべきかを働きかけていけるとよい。
- 意見18：本校ではどんな生徒でもしっかり育てるといふ意気込みが継続している。「産社総合学習

発表会」を見ると、内容が年々向上している。通っている生徒の姿がよければ中学生も入学したいと思うのもっとアピールできるとよい。中学生を参加させてはどうか。

6 会議のまとめ

- ・第1回運営協議会では、全委員より今年度の学校運営方針について承認が得られた。
- ・会に先立ち演劇ワークショップ参観を実施したが、コミュニケーション力向上について高い評価を得た。今後も継続して中学校へもアピールしていきたい。
- ・本校の今までの取組、今後の取組に対しては概ね良い評価が得られた。特にデュアルシステムに対しては関心も期待も高い。
- ・良い取組が地元の中学生やその保護者には浸透してきたが、少子化の中、入学志願者数の増加には限界があるため、他地域にまで情報を発信していくことが課題である。
- ・今後、浪漫学園による地域の学校間の学び合いをどのようにしていくのか本校としての考えを検討していく。